【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公表番号】特表2002-542242(P2002-542242A)
【公表日】平成14年12月10日(2002.12.10)
【出願番号】特願2000-612295(P2000-612295)
【国際特許分類第７版】
　Ｃ０７Ｄ 417/12
　Ａ６１Ｋ　31/4402
　Ａ６１Ｐ　 3/10
【ＦＩ】
　Ｃ０７Ｄ 417/12
　Ａ６１Ｋ　31/4402
　Ａ６１Ｐ　 3/10

【手続補正書】
【提出日】平成16年3月17日(2004.3.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
　【請求項１】　（ｉ）３３９２、２７３９、１７５１、１３２５および７１３ｃｍ$^{-1}$にピークを含む赤外スペクトルを生じ；そして／あるいは
（ｉｉ）９．１、１２．０、１５．７、１６．３および１９．８°２θにピークを含むＸ線粉末回折（ＸＲＰＤ）パターンを生じる
ことを特徴とする、５－［４－［２－（Ｎ－メチル－Ｎ－（２－ピリジル）アミノ）エトキシ］ベンジル］チアゾリジン－２，４－ジオン，塩酸塩２水和物。
　【請求項２】　実質的に図Ｉに示す赤外スペクトルを生じる請求項１記載の水和物。
　【請求項３】　実質的に図ＩＩに示すＸ線粉末回折（ＸＲＰＤ）パターンを生じる請求項１または２に記載の水和物。
　【請求項４】　単離形態の請求項１ないし３のいずれか１項に記載の水和物。
　【請求項５】　純粋な形態の請求項１ないし４のいずれか１項に記載の水和物。
　【請求項６】　結晶形態の請求項１ないし５のいずれか１項に記載の水和物。
　【請求項７】　５－［４－［２－（Ｎ－メチル－Ｎ－（２－ピリジル）アミノ）エトキシ］ベンジル］チアゾリジン－２，４－ジオン（化合物Ｉ）を適当な塩酸塩対イオン源および水和物の生成に適した量の水で処理し；次いで、必要な化合物を回収することを特徴とする、請求項１記載の水和物の製造方法。
　【請求項８】　有効で無毒の量の請求項１記載の水和物およびそのための医薬上許容される担体を含む医薬組成物。
　【請求項９】　活性治療物質として使用される請求項１記載の水和物。
　【請求項１０】　糖尿病、糖尿病関連症状およびそれらのある種の合併症の治療および／または予防に使用される請求項１記載の水和物。
　【請求項１１】　糖尿病、糖尿病関連症状およびそれらのある種の合併症の治療および／または予防のための医薬の製造のための水和物の使用。
　【請求項１２】　ヒトまたは非ヒト哺乳動物における糖尿病、糖尿病関連症状およびそれらのある種の合併症の治療および／または予防のための方法であって、糖尿病、糖尿病関連症状およびそれらのある種の合併症の治療および／または予防を必要とするヒトま

たは非ヒト哺乳動物に有効で無毒の量の水和物を投与することを特徴とする方法。